

メディアリリース

2017年4月26日

本資料は4月26日にチューリッヒで発表されたメディアリリースの翻訳版です

クレディ・スイス・グループ、2017年第1四半期の業績を発表

クレディ・スイスの2017年第1四半期決算は報告ベースと調整後ベース*共に利益を計上しました。

強力な投資銀行業務能力を備えた有力なウェルス・マネージャーになるという当グループの戦略が奏功し、2017年第1四半期は大幅な増益を達成しました。

当グループの2017年第1四半期の税引前利益は6億7,000万CHF、調整後ベース*税引前利益は8億8,900万CHFとなりました。5つの事業部門の調整後ベース*税引前利益は14億CHFで、ストラテジック・リゾリューション・ユニット(SRU)の調整後ベース*税引前損失5億200万米ドルによって一部相殺されました。

ウェルス・マネジメント部門の業績は引き続き好調で、全部門の新規純資産は24%増の120億CHF¹となりました。運用資産は前年同期比14%増の7,120億CHF¹と過去最高を記録し、調整後ベース*税引前利益は前年同期比13%増の10億CHF²で、収益は資本コストを大幅に上回りました。

グローバル・マーケッツ部門(GM)の2017年第1四半期の調整後ベース*税引前利益は3億3,800万米ドルと、前年同期の調整後ベース*税引前損失9,800万米ドルから4億3,600万米ドルの改善となりました。2017年第1四半期の調整後ベース*規制資本利益率は10%、純収益は前年同期比29%増の16億米ドルでした。調整後ベース*非報酬営業費用は11%減となり、引き続き厳格な資本管理を行う中で、リスク加重資産(RWA)は前年同期比で12%減少しました。クレジット事業においては素晴らしく好調な四半期(純収益:133%増)となり、株式事業は底堅い業績(純収益:2%減³)を達成しました。

インベストメント・バンキング & キャピタル・マーケッツ部門(IBCM)の2017年第1四半期の純収益は前年同期比54%増となり、第1四半期としては過去4年間で最高水準を達成しました。特に株式・債券の引受が好調でした。調整後ベース*税引前利益は前年同期比で1億8,300万米ドル増加し、調整後ベース*規制資本利益率は23%でした。

当グループは厳格な資本管理を維持し、ルックスルーCET1比率は11.7%、ルックスルーCET1レバレッジ比率は3.3%となりました。

全額引受の株主割当発行を通じた増資が提案されており、その正味手取金は約40億CHF⁴に達すると予想されています。また、スイスの銀行子会社の全株式の所有を維持することが提案されています。

将来、現金配当に全面的に移行するとの提案により、株式配当に伴う希薄化が解消されます。

ハイライト

- ・ 当グループの純収益は前年同期比19%増の55億CHFでした。
- ・ 当グループの税引前利益は6億7,000万CHFでした。これに対して前年同期は4億8,400万CHFの税引前損失でした。

- ・ 当グループの調整後ベース*税引前利益は 8 億 8,900 万 CHF でした。これに対して前年同期は 1 億 7,300 万 CHF の調整後ベース*税引前損失で、調整後ベース*税引前利益が 11 億 CHF 増加したことになります。
- ・ 株主帰属純利益は 5 億 9,600 万 CHF でした。これに対して前年同期は 3 億 200 万 CHF の株主帰属純損失でした。

脚注

* 調整後業績は、非 GAAP の財務指標です。最も直接的に比較可能な米国 GAAP 財務指標に対する調整後業績の差異調整については、4 月 26 日に発表された英語版メディアリリースの Appendix をご参照下さい。

1. ウェルス・マネジメント部門の新規純資産と運用資産の数値は、SUB のプライベート・クライアント事業、インターナショナル・ウェルス・マネジメント部門 (IWM) のプライベート・バンキング事業およびアジア太平洋部門 (APAC) のウェルス・マネジメント & コネクテッド (WM&C) 事業内のプライベート・バンキング事業における各々の新規純資産と運用資産を合計することによって算出しています。
2. ウェルス・マネジメント部門の調整後ベース*税引前利益の数値は、SUB のプライベート・クライアント事業およびコーポレート & インスティテューショナル・クライアント事業、IWM のプライベート・バンキング事業ならびに APAC の WM&C 事業における各々の調整後ベース*税引前利益を合計することによって算出しています。
3. システムティック・マーケット・メーカー事業の収益を除いた上での 2016 年第 1 四半期との比較です (2017 年第 1 四半期の Earnings Release で詳細に説明されています。)。システムティック・マーケット・メーカー事業は 2017 年第 1 四半期にグローバル・マーケット部門の株式事業から IWM のアセット・マネジメント事業に移管されました。
4. 株式配当として受領された株式に割り当てられた権利の行使による新株発行を除いていません。